

越前市議会だより

第66号

令和3年(2021年)11月15日(月)
 発行 編集 越前市議会
 〒915-8530
 福井県越前市府中一丁目13番7号
 TEL:0778-22-3426
 FAX:0778-23-3000
<http://www.city.echizen.lg.jp/shigikai/index.html>



議会報告(大虫公民館)



意見交換会(服間公民館)

開かれた議会の実現のために 「市民と議会との語る会」を開催

意見交換会で出された意見等(一部抜粋)

【質疑】

Q:水道料金について、提示された金額を10年間継続することだが、減価償却などを考慮のうえ議論を尽くしたのか。

A:老朽管の更新や給水人口の減少などを踏まえた料金設定と理事者から説明を受けている。今後も、県水単価の引下要望を継続しながら、更なる水道料金の見直しを求めていきたい。

【意見】

新幹線駅周辺のまちづくりは、市として大きなプロジェクトなので、進捗状況について市民にタイムリーに発信してほしい。

※その他のご意見につきましては、市議会ホームページに後日掲載予定です。

開催日	地区ブロック	会場
10月27日(水)	大虫・吉野	大虫公民館
10月28日(木)	服間・岡本・南中山	服間公民館
11月4日(木)	南・東・西	武生南公民館
11月10日(水)	王子保・国高・北日野	王子保公民館
11月11日(木)	坂口・神山・白山	坂口公民館
11月17日(水)	味真野・北新庄・粟田部	味真野公民館

越前市議会では、越前市議会基本条例の趣旨に基づき、市民に開かれた議会の実現を目指し、毎年「市民と議会との語る会」を開催しています。

今年度も新型コロナウイルスウィルス感染対策をとりながら開催し、議会報告および小グループに分かれての意見交換を行いました。

越前市議会では、語る会でのご意見を基に、今後の議会活動に生かしてまいります。

本号の主な内容

- 2面 ◆ 議案審議
- 3面 ◆ 議決結果ほか
- 4面 ◆ 委員長報告
- 5面 ◆ 議会活動報告
- 6～7面 ◆ 一般質問
- 8面 ◆ 議場見学・12月定例会の日程

9月定例会の概要

令和3年9月越前市議会定例会は、8月30日から9月21日までの23日間にわたって開かれました。

この定例会では、令和3年度一般会計補正予算案など予算案4件、越前市手数料条例の一部改正や越前市道の駅設置及び管理条例の制定など条例案3件、市道路線の認定等についてなど一般議案3件が提出され、本会議における質疑、各常任委員会審査を経て、いずれも原案どおり可決されました。

このほか、地方財政の充実・強化を求める意見書など意見書案3件を可決しました。

各決算認定案7件については、決算特別委員会を設置し、閉会中の継続審査としました。



9月補正予算

一般会計 8億2,107万3千円の追加補正 (補正後総額361億4,098万6千円)

- えちぜんし割クーポン発行事業
- 新型コロナウイルスワクチン対策事業 ほか

9月定例会 議案審議



その他の審議については、12月掲載予定の会議録をご覧ください。

越前市会議録検索システム [検索](#)

条例審議

道の駅新設による条例制定

越前市道の駅設置及び管理条例の制定

条例の内容は。

問 道路利用者および北陸新幹線越前たけふ駅利用者への良好な休憩場の提供、地域観光の促進、市民と来訪者との交流促進ならびに地場産品の販売による地域産業の振興を図る施設として道の駅「越前たけふ」を設置すること、およびその管理に関する事項を定めるものである。

具体的には、道の駅の名称、位置、施設の構成、開館時間や休館日、使用料、事業内容等を定めている。

問 集客を促す事業は考えているのか。

答 物販飲食等運営業者による鮮魚や野菜、丹南地区の伝統工芸品や地元お土産の物販、立ち食いそばや駅弁販売、飲食施設での市3大グルメの提供などによる食での誘客を図っていききたい。

また、多目的広場や交流広場を活用して、季節に合わせて実施する食のイベントや野外コンサート等、広さや夜の空間を生かした賑わいを創出するイベント等を実施し集客を図っていききたい。



道の駅「越前たけふ」イメージ図

水道料金の引き下げ

越前市水道事業給水条例の一部改正

改正の内容は。

問 県が市へ供給する水道水の供給単価が本年4月から引き下げられたため、4月に水道料金協議会を設置、市長が水道料金の見直しについて諮問し、検討を行ってきた。7月30日には市水道料金協議会より答申が出され、その内容に基づいて本年10月検針分から料金の引下げを実施するものである。

◎ 新水道料金表(2か月)

(別途消費税がかかります)

種別	A:基本料金		B:水量料金(1m ³ につき)				
	基本料金	基本水量	1~10m ³	11~20m ³	21~60m ³	61~200m ³	201m ³ ~
口径別							
13mm	1,680円	10m ³ まで	0円	60円 ↓ 40円	185円 ↓ 180円	240円	260円
20mm	2,640円						
25mm	7,000円	基本水量の設定なし	60円 ↓ 40円	60円			
40mm	22,000円						
50mm以上	36,000円						

問 今回の水道料金の改定では、どこに重点を置いたのか。

答 水道使用者の6割が占める、2か月で20立方メートルから60立方メートルまでの使用水量を中心に値下げをすることや、家庭用の平均使用水量36立方メートルと営業用の平均使用水量75立方メートルの使用水量に配慮する内容となっている。

飲食店等の営業関係者についても配慮できる値下げの内容と考えている。

問 今回の改定は、人口減少や水需要予測の減少に加え、老朽管の管路更新等必要になる経費を見通した持続可能な改定となっているのか。

答 今回の改定については、見直し後も黒字を維持することを前提としている。将来予測では、10年間以上黒字を維持できる見込みとなっている。

補正予算審議

財政基盤の強化

財政調整基金事業

補正額 5億円

問 5億円を積み立てる根拠は。

答 財政調整基金については、法律で繰越金の2分の1以上を年度末までに積み立てることになっている。前年度からの繰越金約9億円の2分の1は約4億5000万円となるが、本年度も堅調な税収が見込まれることを想定し、5000万円を上乗せし5億円を積み立てた。

問 なぜ約9億円の繰越金が出たのか。

答 令和2年度3月補正予算において、市税を6億7000万円増額補正し、決算においては、さらに2億2500万円税収が増加した。

歳出では、新型コロナウイルス感染症の影響などにより、事業を中止あるいは縮小したことや、市内、県内の感染状況が日々変わる中で、事業執行、予算執行をしたことにより、3月補正予算で減額補正したものの、さらに不用額が発生したものと分析している。

問 積み立てを行わない繰越金はどのように使っていくのか。

答 例年、補正予算の保留財源として年度末までの財政需要に対応している。

9月補正予算においては、新型コロナウイルス関連事業として、えちぜんし割クーポン発行事業や観光推進事業といった経済対策、また定住化促進としての住宅支援事業のほか、国県補助事業に対する市負担分の対応等で財政調整基金の5億円と合わせて6億4935万6千円の繰越金を計上した。



問 5億円の積み立てにより、財政指標に影響はあるのか。

答 基金の残高を増やすということは、将来負担比率の分子の控除財源が増えていくことになるので、将来負担比率を引き下げる要因になっていく。

若年層のワクチン接種

新型コロナウイルスワクチン接種事業

補正額 4975万円

問 予算の内容は。

答 ワクチン接種の対象年齢が16歳以上から12歳以上に引き下げられたことにより、対象者となる12歳から15歳に対する予防接種業務委託料、接種券の郵送料、また休日実施されるワクチン接種に従事する人件費の休日加算分などを計上している。

問 年齢別のワクチン接種の状況は。

答 高齢者の接種状況については、8月末現在で89%が2回の接種を完了している。65歳未満の接種状況については、8月末時点で52%が少なくとも1回以上接種を受けており、35%が2回接種を完了している。

また、12歳から14歳の接種率については15%が少なくとも1回以上接種を受けており、4%が2回の接種を完了している。



問 このほか、優先接種者として接種を受けた医療従事者、高齢者施設等の従事者については、アレルギー等の理由により接種ができない方を除いて、ほぼ全員が既に2回のワクチン接種を完了したと聞いている。

また、学校関係者、保育所職員等については、9割程度が接種済みもしくは予約済みであると聞いている。

議案の議決結果

令和3年9月越前市議会定例会に提出された議案と議決結果は次のとおりです。

議案	件名	付託委員会	議決結果	議案	件名	付託委員会	議決結果
議案第47号	令和3年度越前市一般会計補正予算(第4号)	総務 教育厚生 産業建設	可決(全員)	議案第57号	越前市手数料条例の一部改正について	教育厚生	可決(全員)
議案第48号	令和3年度越前市国民健康保険特別会計補正予算(第1号)	教育厚生	可決(全員)	議案第58号	越前市道の駅設置及び管理条例の制定について	産業建設	可決(全員)
議案第49号	令和3年度越前市水道事業会計補正予算(第1号)	産業建設	可決(全員)	議案第59号	越前市水道事業給水条例の一部改正について	産業建設	可決(全員)
議案第50号	令和2年度越前市水道事業会計利益の処分及び決算の認定について	決算特別	継続審査(全員)	議案第60号	市道路線の認定等について	産業建設	可決(全員)
議案第51号	令和2年度越前市工業用水道事業会計利益の処分及び決算の認定について	決算特別	継続審査(全員)	議案第61号	武生中央公園温水プールの指定管理者の指定について	教育厚生	可決(全員)
議案第52号	令和2年度越前市下水道事業会計利益の処分及び決算の認定について	決算特別	継続審査(全員)	議案第62号	武生中央公園総合体育館、水泳場、庭球場及び多目的グラウンド、越前市武道館並びに越前市武生体育センターの指定管理者の指定事項の変更について	教育厚生	可決(全員)
議案第53号	令和2年度越前市一般会計歳入歳出決算の認定について	決算特別	継続審査(全員)	議案第63号	令和3年度越前市一般会計補正予算(第5号)	総務 教育厚生 産業建設	可決(全員)
議案第54号	令和2年度越前市国民健康保険特別会計歳入歳出決算の認定について	決算特別	継続審査(全員)	意見書案第1号	地方財政の充実・強化を求める意見書	総務	可決(全員)
議案第55号	令和2年度越前市介護保険特別会計歳入歳出決算の認定について	決算特別	継続審査(全員)	意見書案第2号	コロナ禍による厳しい財政状況に対処し地方税財源の充実を求める意見書	総務	可決(全員)
議案第56号	令和2年度越前市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の認定について	決算特別	継続審査(全員)	意見書案第3号	沖縄戦戦没者の遺骨等を含む土砂を埋立てに使用しないよう求める意見書	議会運営	可決(多数)

賛否の公表

賛成・反対の双方があった議案などについて表示します。(賛成：○、反対：×、欠席：欠)

議案	議員名	賛 否																					
		会派 創至					市民ネットワーク			誠和会 (自民)			政新会			共産		未馬会		諸 派			
		中西 昭雄	清水 一徳	吉村 美幸	題佛 臣一	小形 善信	砂田 竜一	小玉 俊一	吉田 啓三	三田村 輝士	大久保 健一	川崎 俊之	前田 一博	片粕正二郎	安立 里美	川崎 悟司	城戸 茂夫	加藤 吉則	前田 修治	近藤 光広	橋本 弥登志	桶谷 耕一	大久保 恵子
沖縄戦戦没者の遺骨等を含む土砂を埋立てに使用しないよう求める意見書(可決)		○	○	○	○	欠	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

(注) 議長は採決には加わっていません。 共産：日本共産党議員団 諸：諸派

特別委員会 委員長報告

議会活性化特別委員会

定数および報酬の改定と長期欠席等に伴う報酬の減額・停止について協議

7月30日、9月16日の計2回開催し、越前市議会の議員報酬と定数の推移について、改めて検証した。

さまざまな市政の課題とこれに対する市民の意見を的確に把握し、市民全体の福祉の向上を図るため、必要な人材の確保という観点から、合併時に引き下げられた議員報酬について、再度の検証と協議を進めている。

また、全国および県下の他市議会の現況を検証しながら、女性や若者が参画できる市議会を目指しつつ、市民の意見を漏れなく拾い上げることのできる議会を維持するため、必要な議員定数について、議論を重ねていく。

定数および報酬の改定に当たっては、議員間の議論を促すのはもとより、市民の意見についても、市民と議会との語る会などさまざまな機会を通じて取り入れ、さらに研究を深めていく。

また、新たに検討課題となった、長期欠席や出席停止に伴う議員報酬の減額・停止について協議した。

本件は、議員報酬等の協議をする中で、検討すべき事項としてあがったものであり、諸事情により議会の長期的に欠席したり、懲罰等により出席停止となったりした議員の報酬および手当について、減額や停止することができるとの特例規定を定めようとするものである。

今後、課題の検証や、議員協議会での協議をおおして、令和4年6月定例会での条例制定を目指し、調査、検証および協議を進めていく。

公共交通対策特別委員会

新幹線駅周辺整備について先行事例をオンライン視察

7月12日に委員会を開催し、北陸新幹線「越前たけふ駅」周辺整備の調査研究のため、熊本県玉名市のオンライン視察を行い、視察後に委員会を開催し、委員間での意見交換を行った。

平成23年に開業した九州新幹線「新玉名駅」は、在来線の玉名駅がある市中心部から約4km離れた新設駅であり、広大な水田地帯の中心に位置し、近くを高規格の幹線道路が走っているなど、立地する環境が越前たけふ駅に酷似している。

駅の周辺整備について、開業当初は民間活力により開発を進めていたが、実際に立地した施設は小売業2店舗のみであったため、市が平成30年に基本計画、令和2年に整備方針を定め、積極的に事業を進めている。

二次交通については、タクシーが常駐し、また1日に61本もの多くの民間事業者のバスが乗り入れているという、うらやましい状況がある一方で、新幹線駅へのアクセスは自家用車が圧倒的多数を占めているのが現状であるとのことだった。同じ車社会である本市でも同様の傾向が予想されるが、移動制約者への自配りと平行して、効率的なアクセス手段の確保を目指すうえで参考となるものであった。

今回視察した事例を踏まえ、今後調査研究を行っていく。



玉名市とのオンライン視察

決算特別委員会を設置

9月定例会に提案され、閉会中の継続審査とした令和2年度各会計決算認定7案を審査するため、9月2日に議長および議員選出監査委員を除く全議員20名による決算特別委員会を設置しました。常任委員会の構成に合わせて、総務・教育厚生・産業建設の3分科会に分かれて審査し、全体会で採決します。審査結果は12月定例会で報告されます。

決算特別委員会

- 委員長** 吉田 啓三
- 副委員長** 大久保 健一
- 委員 吉村 美幸、砂田 竜一、桶谷 耕一、橋本 弥登志、加藤 吉則、三田村 輝士、大久保 恵子、小形 善信、前田 修治
- (総務分科会)**
 - 会長 小形 善信
 - 副会長 加藤 吉則
 - 委員 吉村 美幸、近藤 光広、片粕正二郎
- (教育厚生分科会)**
 - 会長 三田村 輝士
 - 副会長 清水 一徳
 - 委員 桶谷 耕一、橋本 弥登志
- (産業建設分科会)**
 - 会長 小玉 俊一
 - 副会長 中西 昭雄
 - 委員 大久保 健一、前田 一博、大久保 恵子、題佛 臣一

常任委員会委員長報告

提出された議案を審査するため、8月30日、9月10、14日、21日に各委員会を開催しました。9月定例会最終日に行われた委員長報告から、令和3年度一般会計補正予算の審査結果報告を紹介いたします。

総務委員会

外国人市民に原子力防災に対する備えの周知を

問 多言語の原子力防災パンフレットを作成するに至った経緯は。

答 原子力災害については、避難に関し専門的で難解な用語が多くあることから、これまで国や県に対し、重要要望事項として、外国人市民への原子力防災に関する情報の多言語化を強く要請してきた。結果、今回、県の原子力防災対策事業支援補助金の活用が見込めるようになったことから、原子力防災パンフレットの作成経費を計上するに至った。

問 周知はどのように行いつのか。

答 外国人雇用企業等の協力をいただきながら配布を進めるとともに、市の窓口や、市国際交流協会、市日中友好協会の事務所でも広く配布を予定している。



多言語版が作成される原子力防災パンフレット

また、外国人市民も参加予定である県の原子力総合防災訓練や、地区の防災訓練の中でも、原子力災害に関するパンフレットを配布し、災害に対する備えを働き掛けていきたい。



教育厚生委員会

家庭保育の子どもの一時預かり事業の充実に向けて

問 補正予算に計上された一時預かり事業は新規事業なのか、対象者は何人なのか。

答 既に全ての公私立の保育園、こども園で事業を実施している。この予算については、1月に開園したなのはな保育園において一時預かり事業を新規に実施するためのものであり、対象者は、1日当たり2、3人を想定している。



なのはな保育園

若年層の新型コロナウイルスワクチン接種率向上のために情報発信を

問 ワクチン接種の重要性などを、学生向けに情報発信できないか。

答 市のホームページに若年層向けのページを設けている。ワクチンのことを正しく知っていただいた上で接種をお願いしていきたい。

委員長報告全文は12月掲載予定の会議録をご覧ください。

越前市会議録検索システム 検索

凱旋パレードの延期を求める

問 コロナ禍の中、東京オリンピック2020関連事業の凱旋パレードは、9月26日に開催する方向で進めるのか。延期も含めて早めの判断をしていただきたい。

答 県が緊急事態宣言から特別警報に引き下げる決定をしたが、状況を踏まえ、判断していきたい。

他の報告事項

- ・武生西児童センターの学童保育と武生西幼稚園の活動の住み分けを
- ・児童福祉施設・学校施設の感染症対策の内容は

産業建設委員会

えちぜんし割クーポンを発行する意図は

問 社会経済活動の活性化という目的は理解できるが、新型コロナウイルス感染症の拡大を招いては意味がないと考えている。どのような意図で本事業を実施するのか。

答 新型コロナウイルスの影響が長期化する中、ウィズコロナ、アフターコロナを見据えて、企業の事業継続を支援することが重要であり、どのように新型コロナウイルスと共生していくかを考えながら、本事業に取り組んでいる。



ふくい消費応援キャンペーン えちぜんし割クーポン

なぜ今、観光事業への支援を行うのか

問 人の移動を含んでいる観光事業への支援は、新型コロナウイルス感染症拡大を懸念する状況下において、観光業が疲弊しており、大変な状況にあることは理解するが、この事業は本当に適切か。

答 県外からのバスツアー助成の申請等もあるが、緊急事態宣言およびまん延防止等重点措置の実施区域を含むツアーは対象外としている。また、県内を巡るツアーにおいても、新型コロナウイルス感染症防止対策を徹底するよう関係事業者に指導している。運用に当たっては、注意喚起等を重視しながら対応していきたい。



住宅支援事業の補正の理由

問 当初予算上限いっぱいでの執行がある中、補正を行うに至った意図は何か。

答 転入者の増加が期待できるものであり、もって人口増、地方創生に大きく寄与するものであると認識していることから、しっかりと実施していかなければならない事業であると考えている。

問 市内居住の外国人が増加しているが、共同住宅の入居者は、外国人を対象とした事業となっているのか。

答 企業が建設する従業員用共同住宅に対する補助であり、日本人か外国人かといった区別はしていない。入居者については、企業がどのような人材を求めるかに委ねている。



総務委員会視察報告

8月6日(金)

日本銀行富山事務所

北陸新幹線開業が富山県経済に与えた影響について

総務委員会では、日本銀行富山事務所オンライン視察を行いました。

新幹線開業後、時間が短縮し乗換不要となったことで、東京や長野までが劇的に近く感じるようになりました。関西方面へは、乗り換えが必要となり、時間も短縮されませんでした。敦賀延伸後は、大幅な時間短縮となります。

富山県経済への影響としては、宿泊客数は石川県と比べ、大きく増えたとはまだいえないが、アクセスが良くなったことで、富山県内でのコンベンションの開催や、映画のロケなどが確実に増加しているということです。

また、設備投資額も増えており、特に製造業での拠点や工場の進出において、アクセスの良さが影響しているという説明を受けました。

越前たけふ駅開業後も、効果を最大限に生かせるよう施策に取り組みなければならないと感じました。

また、視察を通し、本市への旅行者はものごと、周辺市町へ新幹線で向かう旅行者に対しても、越前たけふ駅で降りてみようと思わせるような観光戦略が重要になると認識しました。

越前たけふ駅開業に向け、今回の視察で得た知見を生かし、委員会での審査、協議に努めていきます。



日本銀行富山事務所とのオンライン視察

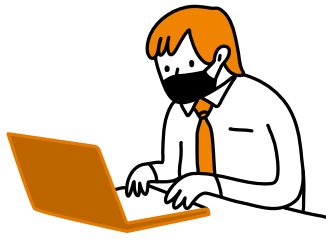
県内初

オンライン出席による委員会を開催

9月14日に開催した総務委員会では、委員の1人が自宅からオンラインで出席しました。これは、議員が会議の場に参集できない場合に、オンラインで出席できるよう、今年の6月定例会において委員会条例と会議規則を改正したことにより可能となったものです。

全国的にも極めて先進的な取り組みです。今回初めての実践となったため、協議を止める場面などもありましたが、議案審査は問題なく実施することができ、活発な議論がなされました。

今回の課題を検証し、引き続き今後の実践に向けて研究していきます。



コロナの現状と対策について 市民への十分な説明を 市へ要望書を提出



越前市全域で新型コロナウイルス感染拡大が続く、市職員の感染が相次いだことから、市民の不安が増大しています。越前市議会としても、この状況に強い危機感を抱き、9月7日に正副議長が市長に対し、「市内の感染状況や対応状況などの現状と対策について、しっかりと市民に対して市長から説明すること。市役所職員内の感染拡大の防止を図り、市民サービスの低下を招くことのないよう対策を徹底すること」の2点を求める要望書を提出しました。

今後も市民の声を市政に伝え、市議会も一丸となって対策に取り組めます。



教育厚生委員会より

凱旋パレードの延期を求める要望書を提出

9月10日に開催した教育厚生委員会では、補正予算案に計上されていた9月26日実施予定の「東京2020オリンピック関連事業」の凱旋パレードについて、各委員より、凱旋パレードを開催すること自体は賛成だが、新型コロナウイルス感染症が未だ収まらず、若い世代への感染が増加している今、子どもを含む多くの人数が集まることが予想される凱旋パレードは、延期すべきではないか、との意見が多数出されました。

このため、委員会で協議の上、凱旋パレードの延期を求める要望書を提出することが決定され、9月13日に教育厚生委員会正副委員長が教育長に対し、適切な時期に実施を延期することを求める要望書を提出しました。

その後、9月17日に市より凱旋パレードの延期が公表されました。



越前和紙の現況と発展に向けて

福井県和紙工業協同組合との語る会を開催

産業建設委員会

市が誇る伝統産業の一つである越前和紙のさらなる発展に向けて、実情と率直な意見を伺うべく、産地組合である福井県和紙工業協同組合と産業建設委員会との語る会を7月29日に開催しました。組合からは、越前和紙のブランディングに取り組み、ロゴマークを確立させたことや、生産者ごとの生産品・製造規格を消費者のニーズからウェブ上で検索できるシステムを構築するなど、近年の事業概要の説明がなされました。また、県や市の事業を活用し、後継者育成や越前鳥の子紙のユネスコ登録に向けた活動などに力を入れていることこの説明がなされました。そのうえで、組合からは、後継者育成のための研修施設への支援要請や、公共施設への越前和紙の活用を進めることなどの要望がなされました。委員からは、予算審査などを通して、しっかりと市と議論・検証し、より良い方向へ進められるよう検討していきたい旨の回答をいたしました。市議会では、今後も語る会を積極的に開催し、市民や諸団体との意見交換を通して、議会活動と政策立案に生かしてまいります。



武生中央公園屋内催事場 「まさかりどんの館」

工事完成報告会

屋内催事場「まさかりどんの館」の工事完成を受けて、8月26日に、正副議長および産業建設委員会を対象に、担当各課より工事の概要と検査内容の報告会がありました。この屋内催事場は、菊人形館が設置50年を経過し、老朽化が著しいことから、令和2年度より再整備が行われていたものです。新たに整備された催事場では、たけふ菊人形での利用に加え、各種イベント等の開催や遠足利用者の休憩所として活用し、年間を通して武生中央公園の賑わいに寄与する目的で使用される予定です。また、年間を通して快適に利用できるよう断熱性能を高め、空調設備も設置されていること、省電力化に配慮した設備整備がされていること等の説明も受けました。



9月定例会 一般質問

9月定例会では、16人の議員が9月3日、7日、8日の3日間、一般質問を行いました。多くの質問項目の中から1人1項目を選び、ジャンルごとに質問・答弁を要約して掲載しました。なお、詳しくは市議会ホームページをご覧ください。

国民健康保険

国保世帯の現状と来年の国保税改定に関する考えは

問 この15年間で、国保税が4人家族の標準世帯で年13万5千円余りも高くなったが、来年の改定でさらに値上げとなるのか。また、国による未就学児の均等割額の半額軽減措置と合わせ、市独自の助成の考えはないのか。
答 高齢化が進み医療費も増加傾向にあるが、国や県へ財政支援を求めつつ、余剰金や基金を活用して市民の負担増にならないよう最大限努力する。均等割のさらなる軽減などは、一義的に国の責任と負担に拠るべきものと考えている。

他の質問項目

・コロナ感染対策でPCR検査や貧困対策など、市独自の取組みについて
・子どもの人権を尊重した校則の見直しなど、校則のあり方について



日本共産党議員団 前田 修治

コロナ対策

クラスター発生への対応は適切か

問 市内企業において、県内最大のクラスターが発生した。初動対応を市長自らしっかりと行っているのか。
答 感染症予防・感染症患者の対策は、県の業務とされており、県が発表する感染防止に対する対応や県民行動指針を踏まえ、全庁体制で感染防止対策に取り組んでいる。クラスター発生に対しても、県と連携し、対応をしている。

他の質問項目

・小中学校の感染対策について
・越前たけふ駅周辺整備について



会派 創生 たいぶつ 題佛 臣一

子どもたちの新型コロナウイルス感染拡大への対応は

問 感染拡大を受け、子どもたちの命と健康をどう守り、学びと成長の場を確保していくのか。
答 感染予防対策を徹底し、市民に周知し協力いただくとともに、ワクチン接種を急ぐことが重要と考える。8月末で一回以上接種を受けた割合が12歳〜14歳で15%、15歳〜19歳で35%であり、中高生の接種機会を増やしていく。現在は平時ではないとの認識を持つている。心が安らぐ場を提供することもに新学期からタブレット端末を自宅に持ち帰り、有効な活用を実践していく。



政新会 かわさき 悟司

観光関連事業者等へのさらなる追加支援を

問 交通、観光業、飲食業関係業者は新型コロナウイルス感染症拡大の影響で厳しい経営状況に置かれ、限界にきていると聞く。災害級の感染状況の中、思い切った追加支援が必要。
答 バスツアーの助成および体験クーポン券の発行により交通・観光関連事業を切れ目なく支援する。また市内で利用できる電子クーポン「えちぜんし割」発行事業により小規模事業者等を支援する。今後も現場の意見を第一に考え、効果的な支援策を検討する。

他の質問項目

・除雪体制について
・河川の浚渫について



市民ネットワーク みたむら 三田村 輝士

越前たけふ駅周辺

越前たけふ駅周辺開発の今後の進め方を示せ

問 北陸新幹線「越前たけふ駅」周辺開発について、さまざまな課題や難題にどう立ち向かい進めていくのか市長の考えは。
答 パートナー企業は戸田建設(株)に決定し、進出企業候補として電池メーカーA.P.B(株)の名が挙がっており、大変大きな前進を図る事が出来た。残る課題は地権者の皆さまの理解であり、戸田建設(株)と一緒に説明する中で、共感をいただき協力を求めていきたい。

他の質問項目

・保育園の支援について



市民ネットワーク すなだ 砂田 竜一

官民連携(PPP)プロジェクトについて

問 本エリアの土地の分譲価格は、県内の産業団地の中でも高くなると予想する。それ以外にも多くの課題があるが事業化できるのか。誰が責任をとるのか。十分に地権者に寄り添うことなく、土地利用について共感をえられるのか。
答 市とパートナー企業が責任を果たすため、しっかりと事業実施計画書を作り込みパートナーシップ協定を結んでいく。ようやく地元の方々に説明できる段階に入った。ご意見をいただきながら一緒に計画を作っていく。

他の質問項目

・パートナー企業 審査の結果は
・基本協定書の内容について



会派 創生 なかにし 昭雄

企業誘致は期待できるか

問 新幹線駅前の企業誘致は期待できるか。今後の開発計画の考えは。
答 A.P.B(株)が進出の意向を示しており、令和7年以降売上高900億円を目標に工場建設への1千億円投資を公表している。今後は産業・商業がバランスよく集積し、選ばれるまちづくりを目指し事業実施計画書を作成する中で戸田建設(株)と検討していく。

他の質問項目

・市の高齢社会の取り組み
・アフターコロナの成長戦略について



市民ネットワーク こだま 俊一

防災

市洪水ハザードマップの地域での活用を図れ

問 今年の8月14日の大雨で越前市では8月の月間降水量の過去最高を記録した。吉野瀬川では避難判断水位を超えた現状も踏まえ、地域における市洪水ハザードマップの有効活用の現況を示してほしい。
答 市洪水ハザードマップは、市政出前講座を地区自治振興会、町内自主防災組織、福祉施設等で開催し、地域での防災意識の向上に活用いただいている。さらに防災行動計画の「マイ・タイムライン」を参加者自ら作成し防災意識の高揚を図っている。

他の質問項目

・コロナ禍での対策について
・洪水・土砂災害等の防災強化について



未馬会 こんどう 光広

※一般質問

議員が行政全般にわたり、市長等の理事者に対し、事務の執行状況や将来の方針等について説明を求め、疑問点をただすために
行う質問のことをいいます。

福祉

マイクロプラスチック問題に関する認識を問う

問 被膜肥料による海洋汚染問題に対する担当部局の所見は。問題解決に向けての計画、予定はあるのか。

答 本市では、地域や経営体に応じた多様な農業を推進しており、被膜肥料の使用抑制はできないと考えている。しかしながら、生き物や豊かな自然環境保全のため、環境にやさしい土づくりや農薬、化学肥料を減らすなど環境調和型農業の取り組みを推進しており、国からの注意喚起の通知も引き続き周知していく。

他の質問項目

- ・次期環境基本計画でプラごみ問題はどうか扱われるか
- ・庁舎内自販機のペットボトルを他の素材にしては

日本共産党議員団

加藤 吉則



障害者の移動支援に関する情報発信を

問 移動支援の利用対象者5743人のうち実利用者8人は少なすぎると考える。同居家族がいる場合や、介護保険対象となる65歳以上の高齢者は移動支援の対象になるのか、正確な情報発信を求めます。

答 65歳以上の高齢者でも障害のある方、また同居家族がいても家族の支援が受けられない時間帯は移動支援が利用できる。障害者手帳交付時に周知を図っているものの、昨年行ったアンケートで制度を知らないとの回答が43.1%であったため、今後も計画相談員等を通じて周知を図る。

他の質問項目

- ・ヤングケアラーの早急な対応について
- ・国のデジタル庁創設に伴う市の対応について

諸派

大久保 恵子



小中学校および公共施設のトイレに生理用品の設置を

問 経済的な理由で生理用品が買えない「生理の貧困」が問題になっている。県内2市で小中学校のトイレに生理用品を設置した。本市も小中学校と公共施設のトイレに生理用品の設置を。

答 学校では現在、保健室に設置しているが、一番良い方法について学校とともに研究していく。公共施設に関しては、必要とされる施設は教育施設や、女性が多く利用する施設等であり、今後計画的に配置するよう検討する。

他の質問項目

- ・北陸新幹線駅周辺まちづくりについて
- ・高校生部活動の体育施設利用料金を免除に

政新会

安立 里美



成年後見制度の利用を促進せよ

問 判断能力が不十分で、成年後見制度の利用が必要な方々のために、成年後見制度利用促進に関する施策について基本計画の策定を進めよ。

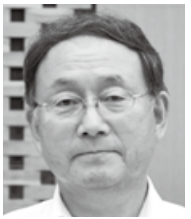
答 今後さらに増えることが予想される成年後見制度利用に関し、できるだけ身近な窓口において相談ができるよう、本市で中核機関を設置し、相談機能を整備することとした。福祉関係者や司法関係者等の意見を踏まえて、本年度中に基本計画を策定する予定である。

他の質問項目

- ・公共交通の推進について
- ・通学路の安全確保について

諸派

桶谷 耕一



市民協働

労働者協同組合法の認識と活用は

問 昨年12月、国会において全会一致で成立したこの法律の認識は。先進事例を参考に市民との協働に活用せよ。

答 この法律は組合員が出資して、自らが事業に従事する事を基本とする組織である。さまざまな課題に応じ、地域が主体的に事業を行えることで、地域の課題解決が期待できる。制度の活用について先進事例も参考に、各局の連携した取り組みが重要であると認識している。

他の質問項目

- ・定時制・通信制高校との連携について
- ・移動支援について

末馬会

橋本 弥登志



越前和紙産地への誘客促進の今後の在り方

問 旧福井銀行岡本支店跡に篤志の方が開設される美術館と、隣接する紙の文化博物館との連携を、どのように考えているのか。

答 紙の文化博物館だけでなく、越前和紙の里全体と連携することによる相乗効果で、年間を通して越前和紙の歴史や文化とその可能性、魅力を強力に発信し、集客力を高めて産地活性化につながるよう、産地、美術館、行政の3者が連携し取り組んでいく。

他の質問項目

- ・「越前たけふ駅」の周辺整備計画について

会派

清水 一徳



産業

脱炭素化およびデジタル化を推進せよ

問 本市の脱炭素化およびDX（デジタルトランスフォーメーション）の取り組みを進める上での市長の考えは。

答 新幹線の駅前をデジタル化と脱炭素化の拠点にしたいと考えており、先端技術の集積を図るとともに、企業が使う電力を100パーセント再生可能エネルギー（RE100）で賄うことを目指し、その効果を市民や事業者など市内全体に波及させていくかという視点を持って取り組みを進めていく。

政新会（※現諸派）

城戸 茂夫



市政方針

市長の政治姿勢について

問 市長は多選批判を承知しながら、あえて市を二分しかねない選挙に臨もうとする姿勢が理解できない。瓜生町へのイオン出店計画の阻止、庁舎建設位置の変更、さらに瓜生産産業団地での血税6500万の損失など負の実績もある。市長は頭を下げることや部下の意見を聞くことが欠けていると思う。勇退を進言する。

答 二分するつもりは全くなかったため、現況には心を痛めている。融和をしつかりしていくことが責任であると思っている。

他の質問項目

- ・将来負担比率について
- ・産業団地と官民連携プロジェクトについて

会派

小形 善信





武生南小学校4年1組と安立議員

武生南小学校 白山小学校 岡本小学校 の
皆さん、ようこそ議場へ！

小学生が
議会の仕組みを
学びました

越前市議会
議場見学



武生南小学校4年3組と片粕議員



武生南小学校4年2組と安立議員



岡本小学校4年生と清水議員



白山小学校4年生と橋本議員

越前市では、小学4年生になると、市内施設めぐりの学習があります。今年は新しくなった議場に多くの小学校が訪れています。

10月13日(水)に武生南小学校4年生88人、21日(木)に白山小学校4年生12人、29日(金)に岡本小学校4年生16人が議場見学に行きました。

武生南小学校では、片粕正二郎議員と安立里美議員が、白山小学校は橋本弥登志議員が、岡本小学校は清水一徳議員が、それぞれ地元議員として、議会の仕組みや役割について、クイズ形式で説明を行いました。

児童の皆さんは、初めて見て触れる議場の様子に興味津々で、議員の説明に対しても、熱心にメモを取っていました。

見学の最後には、議員と一緒に議場で記念撮影をしました。

議会中継は
丹南ケーブルテレビや
インターネット・スマートフォン
でもご覧いただけます

丹南ケーブルテレビ
の場合

丹南ケーブルテレビで議会放送を見る
ときは92チャンネルです。
議会放送中、091チャンネルは図のよ
うになります。

【通常放送時】

地域ふれあいチャンネル
091ch

【議会放送時】

地域ふれあい
チャンネル
091ch 議会放送
092ch 議会放送
(重なった場合)
093ch

議会放送を見るためには
リモコンのこのボタンで
092チャンネルに合わせ
てください。



インターネット・
スマートフォンの場合

本会議の録画映像は**見たいときにい
つでも議員ごと**に見ることができます。
議会中継をご覧になるときは、市の
ホームページから入って次の手順でア
クセスしてください。

①越前市議会をクリック



②インターネット議会中継をクリック



12月定例会日程

月 日	時 間	会 議 名	丹南ケーブルテレビ 再放送予定時間 (変更になる場合もあります)
11月26日(金)	午前10時	本会議(決算特別委員会審査結果 報告・採決、提案理由説明)	11月29日(月) 午後6時
12月1日(水)	午前10時	本会議(代表質問)	12月7日(火) 午後6時
3日(金)	午前10時	本会議(質疑)	12月8日(水) 午後6時
6日(月)	午前10時	本会議(一般質問)	12月9日(木) 午後6時
7日(火)	午前10時	本会議(一般質問)	12月10日(金) 午後6時
8日(水)	午前10時	本会議(一般質問 予備日)	12月13日(月) 午後6時
9日(木)	午前10時	教育厚生委員会	
10日(金)	午前10時	産業建設委員会	
13日(月)	午前10時	総務委員会	
14日(火)	午前10時	公共交通対策特別委員会	
	午後1時30分	議会活性化特別委員会	
15日(水)	午後1時	議会運営委員会	
17日(金)	午後2時	本会議(委員会審査結果報告質疑・ 討論・採決)	12月20日(月) 午後6時